

つながって、ささえあう小平へ
女性・母親・会社員の視点。

竹井 よこ 通信

小平市議会議員 竹井ようこ 会派 フォーラム小平

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

竹井ようこ後援会

〒187-0041 小平市美園町1-1-15

TEL/FAX: 042-207-1232

E-mail : info@takeiyoko.com

公式HP : http://takeiyoko.com/

4年前「人の役に立ちたい」との思いで立候補し、皆様からの温かいご支援のもと、初めて市議会に議席をお預かりしました。

それ以来「市民の皆様のお声を聴く」ということを心がけてまいりました。市議会議員として大切なことは「聴くこと」「寄り添うこと」その思いで活動しております。

◆ 3月定例議会報告 ◆

一般質問において以下3点質問しました。

1. 子どもからのSOSを受け止め、児童虐待から子どもを守るために

千葉県野田市で1月、10歳の女兒が父親から虐待を受け犠牲になりました。学校で行ったアンケートに父親から暴力を受けていることを記載し、明確なSOSを出していたにもかかわらず、父親の恫喝(どうかつ)等に屈してアンケートを渡すという事態が報じられ、誰しものが暗澹(あんたん)たる気持ちになったのではないのでしょうか。

虐待のニュースが絶えない中で、二度と虐待の被害者を出さないようにという願いも込めて、小平市教育委員会に質問をしました。

1 虐待の疑いで専門機関につないだケースは直近で年間何件か？

⇒53件。数としては減少傾向。

2 いじめや虐待のアンケートや聞き取り調査はどのように行われているか？

⇒年間3回。すべての児童・生徒にアンケート調査を実施。小学5年生と中学1年生に対してスクールカウンセラーが面接し、学校や家庭で困っていることの聞き取り調査を行っている。

3 SOSを見逃さず、虐待に気づき対処するための研修は？

⇒すべての小中学校でSOSの出し方教育の実践例を学んだ。児童虐待防止研修セットを活用し、チェックリストも確認している。

今回のケースは、関係機関との連携等において問題があったと考えます。これを教訓に学校においても課題の総点検をすること、加えて、スクールローヤー*の設置を要望しました。

*スクールローヤー

いじめや保護者とのトラブルなど学校での問題の解決に向けて派遣される弁護士。教員の相談にのったり、子どもたちにいじめ予防の教育を行う。

また、教育現場で起こる訴訟に発展しかねないトラブルの予防や早期解決を図り、教員の負担を減らす狙いがある。



朝の駅頭活動。
末松義規衆議院議員とともに
小平駅にて。

2. きこえとことばの教室は教室を必要とする児童が全員通えているか

「きこえの教室」は補聴器等を利用して通常の話し声を聞き取ることが困難な児童を、「ことばの教室」は発声やリズムの障害、言語機能の基礎的事項に発達の遅れがある児童をそれぞれ対象にした通級教室で、小平第二小学校に設置されています。

保護者による送迎が必須なことから、勤務等で送迎が不可能な家庭の児童は通級できないため、改善を要望しました。

3. 小平駅付近に子ども、子育て世代の居場所となる児童館を

児童館は、市内に3館ありますが、市の中央圏域にはなく、小平駅付近の市民の方からご要望の声を多くいただきます。既存の建物を活かす工夫や、再開発の建物内に設置するなどの提案を行いました。

プロフィール

小平市仲町在住

【略歴】

1966年 1月28日 滋賀県生まれ(名古屋育ち)
名古屋市立菊里高校卒業
南山大学外国語学部英米科卒業
(1997年より小平市在住)

1988年 4月 日本電信電話(株)入社
国際部などで業務経験を積む
1991年 4月 (株)情報通信総合研究所出向
Didier & Associates法律事務所(ベルギー)派遣
欧州各国での情報通信政策について調査・分析
1994年 6月～98年 9月 出産・育児のため休業等
職場復帰後は育児に仕事に多忙な日々を過ごす
1999年 7月 NTTコミュニケーションズ(株)
情報通信の最前線で企画・法務等の業務に従事

2015年 4月 小平市議会議員選挙にて初当選

【家族】夫、長男(ともに会社員)、長女(大学生)、柴犬
【趣味】スポーツ観戦(ラグビー、バスケット、ラグロス、野球、ソフトボールなど)、ポッチャ、音楽鑑賞(ジャズ、吹奏楽など)、歌を歌うこと
【資格】防災士、二級知的財産管理技能士
中学校・高等学校教諭免許状(英語)



ご意見、ご要望をお寄せください。～ 市内どこでもかけつけます～

トピックス

◆「辺野古」中止を求める意見書を提出 (朝日新聞2月26日)

「辺野古」中止求めて意見書
小平市議会
本市は、辺野古新基地建設の即時中止と国民的議論を求める市民からの請願に基づく意見書案を賛成多数で可決しました。

3月議会初日に辺野古新基地建設の即時中止と国民的議論を求める市民からの請願に基づく意見書案を賛成多数で可決しました。

『何を言ってもかわらない』という諦念ではなく、前向きな議論につなげていくことが、私たちの役割であると考え会派として賛成しました。

本議案が可決されたこと、市民の意見が反映されたこと、市議会が国民的議論を促す役割を果たしたことを歓迎する。市議会議員 藤田 隆一
本議案が可決されたこと、市民の意見が反映されたこと、市議会が国民的議論を促す役割を果たしたことを歓迎する。市議会議員 藤田 隆一

◆今年も「忘れない3.11展」へ。

市内の様々な団体が、毎年、被災地に思いを馳せ、またそれぞれの立場から防災減災に取り組む模様を展示しています。



(中央公民館にて)

私も防災士としての資格も活かし、市民の皆様と小平の防災減災を考えていきます。

私の指標

「誰ひとり取り残さない」

国連で採択された国際的な目標であるSDGs(持続可能な開発目標)を念頭において活動しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



フェイスブックは「竹井ようこ」で検索!

〒187-0041 小平市美園町1-1-15
TEL/FAX: 042-207-1232
E-mail: info@takeiyoko.com
公式HP: http://takeiyoko.com/

